

日時	平成 26 年 11 月 10 日 16:00～20:00
派遣先	千葉県立千葉東高等学校
<p>16:15 千葉東高校に到着。校門で白衣を着た化学部の生徒 3 名が待っており、教室まで案内してくれた。</p> <p>16:30 留学生を 2 グループに分けて、化学部と生物部のサイエンス教室が始まった。</p> <p>〈化学部〉 加熱によって圧縮するという木材の性質を利用して、矢の形をした木を 5 円玉の穴に通す実験をした。矢の形に対して留学生は興味を持ち、木を切るところ積極的に挑戦していた。</p> <p>〈生物部〉 髪の毛を採取して固定し、顕微鏡でキューティクルを見る実験をした。自分たちの髪の毛だけでなく人形やネズミの毛も観察していた。「傷んでいる髪の毛の見え方はどうか」といった質問も見受けられ、関心をもっていた。</p> <p>17:00 地学部によって、屋上で望遠鏡を用いて冬の星座の観察をする予定だったが天候の関係で星を見ることはできなかった。望遠鏡を通して景色を見たり、使い方を説明したりしていた。</p> <p>17:45 各国の文化について留学生と高校生の間でディスカッションが行われた。</p> <p>前回、千葉東高校を訪問した時よりも、高校生と留学生がより相互コミュニケーションのとりやすいプログラムになっていたこともあり、積極的な交流の様子を目にした。今後も継続的に活動を共にしていくことでお互いの文化や研究について深く知ると同時に伝えることの難しさや喜びを感じていくことができると思う。</p>	
	
派遣先教員 コメント	英語を使って話せた！という達成感と、まだまだダメだという挫折感を同時に味わい、それがもっと勉強しなければという意欲につながっているようで大変良い機会になっています。
留学生 コメント	It was a very good and fun experience to get the chance to see the student's club activities and chat with them.
学生リーダー コメント	生徒が懸命に準備してくれたことが伝わってきて、留学生も喜んでいたように感じた。お互いネイティブではないため、コミュニケーションが取りづらいこともあるが、理解し合おうとしていて、このプログラムの意義を感じた。